高等教育教授システム開発センター・
高等教育研究開発推進センター日誌

（2002年９月１日～2003年８月31日）

年　月　日	記　　事
2002. 9. 14	第53回公開研究会 報告者：藤田　哲也　京都光華女子大学文学部助教授 溝上　慎一　センター講師 コメンテーター：山田　礼子　同志社大学文学部助教授 テーマ：学生の学びを支援する ―一年次教育と学びにおける自己理解教育の実践を通して―
9. 25	協議員会
10.　7	21世紀COEプログラム　研究拠点形成費補助金「心の働きの総合的研究教育拠点」 （研究分担者　大山　泰宏・溝上　慎一）
10. 11	特別シンポジウム（日本学術振興会科学研究費基盤研究（B）(2)）「バーチャルユニバーシティ構築の基礎づけに関する総合的研究」） 趣旨説明：田中　毎実　センター教授 パネリスト：ジェームズ・ウィルキンソン ハーバード大学デレック・ボク「教授・学習」センター所長 ホセ・アレハンドロ・ラミレス プエブラ・アメリカ大学教育科学部教授 ケニス・ケンプナー　南オレゴン大学社会科学部長 コメンテーター：吉田　　文　文部科学省メディア教育開発センター教授 シェルダン・ロスブラット カリフォルニア大学バークレー校名誉教授 テーマ：The Virtual University－Future of our Universities？－ バーチャル・ユニバーシティ―私たちの大学の未来は？―
11. 14	協議員会
11. 17	講師　溝上　慎一・助手　神藤　貴昭　「文部科学省特定領域研究（1）「高等教育におけるメディア教育・情報教育の高度化に関する研究」（研究代表者　京都大学大学院情報学研究科　富田　眞治）による国際会議（Globalization and Localization Enmeshed: Searching for Balance in Education）における参加及び発表」のためタイへ海外出張（2002. 11. 22 帰国）

11. 23　第54回公開研究会
　報告者：山内　祐平　東京大学大学院情報学環助教授
　　中原　　淳　文部科学省メディア教育開発センター助手
　テーマ：バーチャル・ユニバーシティの実際
　　―iii online をケースとして―

03. 1. 25　第56回公開研究会
　報告者：岡田　昭夫　早稲田大学メディアネットワークセンター講師
　テーマ：授業・大学の枠を超えて学生達が学び始めるとき
　　―命を学ぶネットワーク「プシュケ・ネット」の試み―

1. 29　協議員会（持ち回り）

3. 15　第２回大学教育研究集会
　(1)　教育評価研究部会
　　総括講演：池田　輝政　（名古屋大学高等教育研究センター教授）
　(2)　カリキュラム研究／ e-Learning・遠隔教育研究部会
　　総括講演：大山　泰宏　（センター助教授）
　(3)　授業研究部会 A
　　総括講演：石村　雅雄　（鳴門教育大学学校教育学部助教授）
　(4)　授業研究部会 B
　　総括講演：矢野　裕俊　（大阪市立大学大学院文学研究科教授）
　(5)　授業研究部会 C
　　総括講演：松下　佳代　（センター助教授）
　(6)　FD 研究部会
　　総括講演：井下　　理　（慶應義塾大学総合政策学部教授）
　(7)　e-Learning・遠隔教育研究部会
　　総括講演：山内　祐平　（東京大学大学院情報学環助教授）
　(8)　授業公開研究部会
　　総括講演：小田　隆治　（山形大学教育学部教授）

　第９回大学教育改革フォーラム
　「高等教育における教育改革と経営改善」
　　開会の辞　荒木　光彦　センター長
　　挨　　拶　長尾　　真　総長
　　司会　荒木　光彦　センター長
　　問題提起　　田中　毎実　センター教授
　　話題提起１　野々村　昇　活水女子大学学長
　　話題提起２　道上　正規　鳥取大学学長
　　話題提起３　濱名　　篤　関西国際大学人間学部教授
　　話題提起４　赤岡　　功　京都大学前副学長・経済学研究科教授
　　コメント　本間　政雄　京都大学事務局長
　　閉会の辞　荒木　光彦　センター長

3. 17　講師　溝上　慎一　「「21世紀 COE プログラム　研究拠点形成費補助金　心の働きの総合的研究教育拠点」による対話的自己（The Dialogical Self）に関する議論、並びに近年の業績についての意見交換」のためオランダへ海外出張（2003. 3. 22 帰国）

3. 29　助教授　大山　泰宏　「「21世紀 COE プログラム　研究拠点形成費補助金　心の働きの総合的研究教育拠点」による第９回国際教育学会への参加及び次年度学会に関する打ち合わせ」のためメキシコへ海外出張（2003. 4. 6 帰国）

3. 31　財団法人カシオ科学振興財団助成「コラボレーション型遠隔授業システムの開発研究―大学における教育学教育の改善に向けて―」（代表　神藤　貴昭）

4. 1　高等教育研究開発推進センター発足

センター長：　赤岡　　功

高等教育教授システム研究開発部門：

藤岡　完治　教授
田中　毎実　教授
松下　佳代　助教授
大山　泰宏　助教授
溝上　慎一　講師
神藤　貴昭　助手

全学共通教育カリキュラム企画開発部門：

中村榮太郎　教授
高橋　由典　教授
林　　哲介　教授
松島　　征　教授
水光　雅則　教授
井街　　悠　助教授
田中　真介　助教授
酒井　　敏　助教授

情報メディア教育開発部門：

日置　尋久　助教授

高等教育研究開発推進センター協議員会協議員：

赤岡　　功　センター長
藤岡　完治　センター教授
田中　毎実　センター教授　　松島　　征　センター教授
中村榮太郎　センター教授　　林　　哲介　センター教授
水光　雅則　センター教授　　高橋　由典　センター教授
江島　義道　大学院人間・環境学研究科教授・同研究科長
笹尾　　登　大学院理学研究科教授・同研究科長
西村　雅樹　大学院文学研究科教授
東山　紘久　大学院教育研究科教授・同研究科長
伊藤　之雄　大学院法学研究科教授

上總　康行　大学院経済学研究科教授
大森　治紀　大学院医学研究科教授
富岡　　清　大学院薬学研究科教授
荒木　光彦　大学院工学研究科教授
藤崎　憲治　大学院農学研究科教授
上林　彌彦　大学院情報学研究科教授・同研究科長
松山　隆司　大学院情報学研究科教授・学術情報メディアセンター長

高等教育研究開発推進センター運営委員：
赤岡　　功　センター長
藤岡　完治　センター教授
田中　毎実　センター教授
中村榮太郎　センター教授
水光　雅則　センター教授
松下　佳代　センター助教授
井街　　悠　センター助教授
酒井　　敏　センター助教授
溝上　慎一　センター講師
松島　　征　センター教授
林　　哲介　センター教授
高橋　由典　センター教授
大山　泰宏　センター助教授
田中　真介　センター助教授
日置　尋久　センター助教授

平成15年度学外研究協力者：
池田　輝政　名古屋大学高等教育研究センター教授
石村　雅雄　鳴門教育大学学校教育学部助教授
井下　　理　慶應義塾大学総合政策学部教授
大塚　雄作　大学評価・学位授与機構教授
尾崎　仁美　京都ノートルダム女子大学人間文化学部講師
三宮真智子　鳴門教育大学学校教育実践センター教授
曽根　直人　鳴門教育大学情報処理センター助手
清水　豊子　千葉大学教育学部教授
田口　真奈　メディア教育開発センター助教授
竹熊　耕一　京都学園大学経済学部教授
中原　　淳　メディア教育開発センター助手
藤田　哲也　法政大学文学部助教授
米谷　　淳　神戸大学大学教育研究センター助教授
村上　正行　京都外国語大学マルチメディア教育研究センター講師
矢野　裕俊　大阪市立大学大学院文学研究科教授
山内　乾史　神戸大学大学教育研究センター助教授
山田　礼子　同志社大学文学部教授
山﨑　洋子　鳴門教育大学学校教育学部助教授
吉田　　文　メディア教育開発センター教授
吉田　雅章　和歌山大学経済学部助教授

平成15年度学内研究担当教官：
荒木　光彦　大学院工学研究科教授

大嶌幸一郎　大学院工学研究科教授
小田　伸午　大学院人間・環境学研究科助教授
角所　　考　学術情報メディアセンター助教授
楠見　　孝　大学院教育学研究科助教授
子安　増生　大学院教育学研究科教授
杉本　　均　大学院教育学研究科助教授
高見　　茂　大学院教育学研究科教授
田中　耕治　大学院教育学研究科教授
田中　一義　大学院工学研究科教授
冨谷　　至　人文科学研究所教授
野間　昭典　大学院医学研究科教授
眞鍋　　昇　大学院農学研究科助教授
美濃　導彦　学術情報メディアセンター教授
八木紀一郎　大学院経済学研究科教授

4. 22　高等教育研究開発推進センター会議

4. 26　第57回公開研究会
報告者：田中　毎実　センター教授
松下　佳代　センター助教授
大山　泰宏　センター助教授
神藤　貴昭　センター助手
テーマ：新センターの研究プロジェクト―「公開実験授業」「大学授業ネットワーク」「京都鳴門遠隔授業」「学び支援プロジェクト」―

5. 7　高等教育研究開発推進センター協議員会

5. 22　高等教育研究開発推進センター運営委員会

5. 28　高等教育研究開発推進センター協議員会

5. 31　第58回公開研究会
報告者：毛利　　猛　香川大学教育学部助教授
テーマ：大学授業の臨床教育学

6. 6　日本学術振興会科学研究費補助金による基盤研究（B)(2）継続
「バーチャルユニバーシティ構築の基礎づけに関する総合的研究」
研究代表者：田中　毎実　センター教授
研究分担者：
子安　増生　大学院教育学研究科教授
美濃　導彦　学術情報メディアセンター教授
伊藤　秀子　メディア教育開発センター教授
大山　泰宏　センター助教授

荒木　光彦　大学院工学研究科教授
角所　　考　学術情報メディアセンター助教授
吉田　　文　メディア教育開発センター教授
神藤　貴昭　センター助手
井下　　理　慶應義塾大学総合政策学部教授
村上　正行　京都外国語大学マルチメディア教育研究センター講師
藤岡　完治　センター教授
石村　雅雄　鳴門教育大学学校教育学部助教授
田中　耕治　大学院教育学研究科教授
田口　真奈　メディア教育開発センター助教授
溝上　慎一　センター講師
三尾　忠男　早稲田大学教育学部助教授
中村　素典　学術情報メディアセンター助教授
波多野和彦　メディア教育開発センター助教授
海外共同研究者：
ジェームズ・ウィルキンソン
ハーバード大学デレック・ボク「教授・学習」センター所長
ホセ・アレハンドロ・ラミレス
プエブラ・アメリカ大学教育科学部教授
ケニス・ケンプナー
南オレゴン大学社会科学部長

6.　6　文部科学省科学研究費補助金による若手研究（B）新規
「「大学授業」の異化―大学教育学の構築と対話的 FD の開発に向けて―」
研究代表者：神藤　貴昭　センター助手

6. 19　高等教育研究開発推進センター運営委員会

6. 20　教授　藤岡　完治　死去

6. 28　第59回公開研究会
報告者：大南　正瑛　京都橘女子大学学長（大学基準協会会長・京都大学運営諮問会議委員）
テーマ：大学評価に今求められるもの

7. 31　高等教育研究開発推進センター協議員会

8. 12　高等教育研究開発推進センター、高等教育研究開発推進機構及び全学共通教育棟披露式並びに長尾総長揮毫「不如學」上掲式

8.16　情報メディア教育開発部門教授に小山田耕二氏（前　学術情報メディアセンター助教授）が就任

〈訃　報〉

藤岡完治先生は、平成15年６月20日逝去された。享年58。

先生は、昭和45年早稲田大学政治経済学部を卒業、東京大学大学院教育学研究科で学ばれた後、大阪大学助手、横浜国立大学助教授、教授を経て、平成12年京都大学高等教育教授システム開発センター教授（平成15年４月より高等教育研究開発推進センター教授）に就任、大学教育課程研究に従事されるとともに、大学授業参加観察プロジェクトなどを通じて、本学のファカルティ・ディベロップメントに寄与された。

本学就任以前は、技術主義的偏向を慎重に排除した教育工学的研究と、義務教育段階の教育者たちとの実践的共同研究とを、並行して進めてこられた。この精力的な研究・実践活動を通じて、教師学に集約される臨床教育学的理論体系が構築され、さらに日本教師学学会が立ち上げられた。これらの実績を高等教育の研究と実践に十二分に生かそうとされたまさにその矢先に、先生は病に倒れられ、不帰の客となられた。

●主要著書

藤岡完治　『関わることへの意志　教育の根源』国土社　2000年
藤岡完治・野村明美（編）『わかる授業をつくる看護教育技法３　シミュレーション・体験学習』医学書院　2000年
藤岡完治・澤本和子（編）『シリーズ・新しい授業を創る５　授業で成長する教師』ぎょうせい　1999年
藤岡完治・屋宜譜美子（編）『わかる授業をつくる看護教育技法４　メディア・教材』医学書院　1999年
藤岡完治・吉崎静夫（編）『シリーズ・新しい授業を創る２ 学ぶ力を育てる授業づくり』ぎょうせい　1999年
藤岡完治・大島聡（編）『学校を変える情報教育―生きる力を育てるために』国土社　1999年
浅田匡・生田孝至・藤岡完治（編）『成長する教師―教師学への誘い』金子書房　1998年
藤岡完治・北俊夫編　『評価で学校を創る―新学力観のための評価と指導』（全３巻）、ぎょうせい　1997年
藤岡完治（編）『看護教育新カリキュラム展開ガイドブック 新カリキュラム評価の視点と方法』医学書院　1996年
藤岡完治　『学生とともに創る臨床実習指導ワークブック』医学書院　1996年
藤岡完治　『感性を育てる看護教育とニューカウンセリング』医学書院　1995年
藤岡完治　『看護教員のための授業設計ワークブック』医学書院　1994年

●主要論文

藤岡完治　「臨床的教師教育とそのツール・コンセプト・システム」『日本教育工学雑誌』 27、49-59、2003年
藤岡完治　「大学授業の構造と学生の学習経験の関連に関する研究―大学授業の参加観察を通して―」『京都大学高等教育研究』 ７、1-23、2002年
藤岡完治　「大学授業はどのように行われ学生は何を学んでいるのか」『大学教育学会誌』24、74-88、2002年
授業参加観察プロジェクト担当チーム　『大学授業の参加観察プロジェクト報告（1）―大学授業の参加観察からFDへ―』（京都大学高等教育叢書11）、2001年
授業参加観察プロジェクト担当チーム　『大学授業の参加観察プロジェクト報告（2）―大学授業の参加観察からFDへ―』（京都大学高等教育叢書14）、2002年
藤岡完治・新保幸洋　「教員養成における授業研究コースの開発と評価」『日本教育工学雑誌』 18、123-136、1995年